

# 佐藤さとる展

「コロボックル物語」とともに

2021

7/22 木・祝 → 9/26 日

開館時間 = 9:30 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

休館日 = 月曜日 (8/9、9/20は開館)



主催 = 県立神奈川近代文学館  
公益財団法人神奈川文学振興会

特別協力 = 講談社

後援 = 神奈川県教育委員会  
横浜市教育委員会  
横須賀市教育委員会  
一般社団法人日本国際児童図書評議会 (JBBY)  
鬼ヶ島通信社  
神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校  
神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校同窓会 牧陵会  
NHK横浜放送局  
FMヨコハマ  
神奈川新聞社  
+vkc

協賛 = 偕成社  
ゴブリン書房  
理論社  
東急電鉄  
横浜高速鉄道  
神奈川近代文学館を支援する会

広報協力 = KAAT 神奈川芸術劇場

村上勉画「だれも知らない小さな国」表紙原画 (2010年 講談社文庫)

横浜・山手 港の見える丘公園内

Kanagawa Museum of Modern Literature

## 県立神奈川近代文学館

〒231-0862 横浜市中区山手町110 TEL045-622-6666 <https://www.kanabun.or.jp>

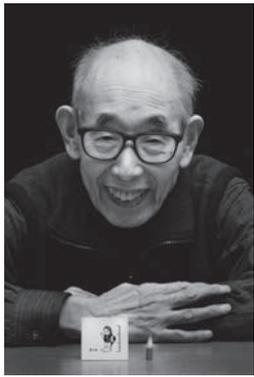
新型コロナウイルスの感染拡大状況により  
開催日時等を変更する場合があります。  
本展は観覧予約制をとっています。  
詳しくはお問い合わせください。

中学生以下のお子様を同伴の  
方は、本チラシの持参で団体  
料金でご観覧いただけます。  
(5名様まで有効)

# 佐藤さとる展

—「コロボックル物語」とともに—

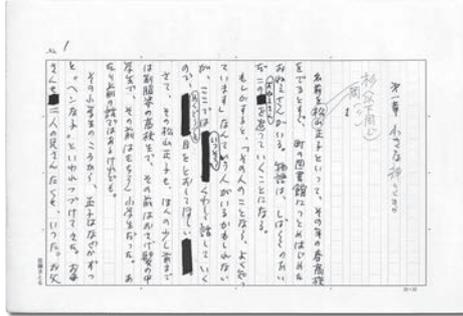
佐藤さとる(1928-2017)は、デビュー作『だれも知らない小さな国』(1959年)から始まる「コロボックル物語」シリーズを半世紀にわたり書き続けました。身長3cmの小さなからだで、目にもとまらぬ速さで動き、深い知恵を持つ小人—コロボックルと、彼らを見守る人々との友情を描いた物語は、本物のファンタジーとして、生き生きとした感動をもって、多くの人々に愛され続けています。本展は、佐藤家をはじめとする方々から当館に寄贈された〈佐藤さとる文庫〉資料や、無二のコビデである画家・村上勉が描いた「コロボックル物語」シリーズ、「おおきな きが ほしい」の挿絵原画など、約450点の資料によりその作品世界を展覧。「コロボックル物語」とともに歩んだ佐藤さとるの生涯の軌跡をたどります。



①



②



③



④

- ①佐藤さとる 2014年(平成26) 神奈川近代文学館で 撮影・宮地工
- ②村上勉画『だれも知らない小さな国』装幀(函)原画 1969年(昭和44)11月 講談社 当館蔵
- ③『小さな国のつづきの話』原稿 1983年9月 講談社 シリーズ第5作。図書館の児童室で働く正子の前に、彼女を「トモダチ」に選んだスギノヒメ=ツクシが姿を現す。当館蔵・佐藤さとる文庫
- ④佐藤画「クリクル」17歳ころに描いた小人。「コロボックル物語」につながる初期習作「失くした帽子」「手のひら島の物語」の中で、小鬼と対決する小人のモチーフとなる絵。当館蔵・佐藤さとる文庫

## 観覧料＝

一般500円(350円)、65歳以上・20歳未満及び学生250円(200円)、高校生100円(100円)、中学生以下無料 \* ( )内は20名以上の団体料金

## 本展関連イベント

※詳細はホームページ等でご確認ください。

- ・①～⑤=要事前申込。お電話(045-622-6666)またはホームページの申込フォームで、お名前・電話番号・希望日・人数をお知らせください。先着順で定員になり次第締め切ります。
- ・会場：①②③④(映画会)⑥=展示館2階ホール、④(紙芝居・絵本)⑤=展示館2階中会議室

### ①記念トークイベント「佐藤さとる先生の思い出」

9月4日(土) 13:30～ ※未就学児の入場はご遠慮ください。

出演：柏葉幸子(作家)、野上暁(評論家)、金沢千秋(編集者)

料金：一般1,000円(友の会会員800円)

★料金は当日お支払いください。また、ご参加の方は当日に限り展示観覧料が無料になります。後日ネット配信(有料)などを予定しています。

### ②佐藤さとる講演会記録会を聴く会

7月31日(土)、9月18日(土) 各日13:30～ ★参加無料。

2007年に行われた講演会音声を思い出深い写真と共に公開します。

### ③花音朗読コンサート「佐藤さとるの世界」

9月11日(土) 13:30～ 出演：語りと音楽・花音 ★参加無料。

### ④かなぶんキッズクラブ 各日10:30～

★参加無料。小学生以下のお子さま向け。未就学児は要保護者同伴。

〈紙芝居がはじまるよ!〉8月11日(水) 出演：山下康(横浜紙芝居普及会)

〈絵本であそぼ!〉8月21日(土) 出演：よこはま文庫の会

〈子ども映画会〉8月25日(水)、8月26日(木)

### ⑤ブックトーク「佐藤さとるさんのお話は、ふしぎがいっぱい」

8月21日(土) 13:30～ 出演：こけももの会

★参加無料。

### ⑥ギャラリートーク

8月27日、9月3日、24日(いずれも金曜日)

各日14:00～

★参加無料(要展示観覧料)・申込不要。

中庭で開催  
コロボックルを探せ!  
クイズ

本展は観覧予約制をとっています。  
ご予約はこちらのQRコードから→  
お電話(045-622-6666)でも受け付けています。



次回展示 樋口一葉展—わが詩は人のいのちとなりぬべき  
2021年10月2日(土)～11月28日(日)

## ACCESS

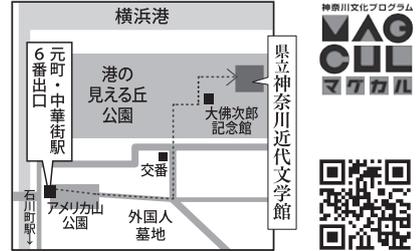
※駐車場がありませんので、公共の交通機関等をご利用ください。

〈東急東横線直通・みなとみらい線〉元町・中華街駅下車  
6番出口(アメリカ山公園口)から徒歩10分

〈バス〉神奈川中央交通バス⑪系：桜木町駅～保土ヶ谷駅  
横浜市営バス⑩系：桜木町駅～山手駅  
観光スポット周遊バス「あかいくつ」

いずれも「港の見える丘公園前」下車、徒歩3分

〈JR根岸線〉石川町駅下車 元町口(南口)から徒歩20分



神奈川県文化プログラム  
MACCUL  
マツカ



## 「コロボックル物語」シリーズ全6巻

- ①『だれも知らない小さな国』
- ②『豆つぶほどの小さいぬ』
- ③『星からおちた小さな人』
- ④『ふしぎな目をした男の子』
- ⑤『小さな国のつづきの話』
- ⑥『小さな人のむかしの話』

愛され続けて、  
300万部超の  
大ロングセラー

KODANSHA

上製単行本 定価：各1,650円(税込)  
講談社文庫 定価：各572円～726円(税込)

# コロボックルに出会うまで



自伝小説 サトルと『豆の木』

佐藤さとる〈著〉村上勉〈装画〉

志を抱いたひとりの若者が、日本を代表する児童文学作家になるまで。現代児童文学のはじまりの時代を描く、佐藤さとるの自伝小説。

●定価1,980円(税込) 20cm×14cm / 262ページ

偕成社 〒162-8450 東京都新宿区西谷土原町3-5 TEL 03-3260-3221 <https://www.kaiseisha.co.jp/>

不思議はいつも  
すぐそばにある

## 佐藤さとる幼年童話自選集 全4巻



てのひら島はどこにある

「コロボックル物語」の前身に位置づけられる作品。1965年初版の池田仙三郎氏の絵で新装復刊。

定価:1,540円(税込)



オウリと呼ばれたころ  
終戦をはさんだ自伝物語

「コロボックル物語」を書く10年以上前の青春期を描く。初期短編「クリクルの話」「大男と小人」収録。

定価:1,760円(税込)



①遠い星から



②ポケットだらけの服



③百番目のぞうがくる



④ほくのおぼけ

理論社 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-5 TEL.03-6264-8890 <https://www.rironsha.com>

ゴブリン工房 <http://www.goblin-shobo.co.jp/>

◆①②④各1,540円 ③1,650円 ※10%税込価格